

わくわく歩くるめマップ



1

上の原東公園

上の原コース
距離 約4.6km
スタート 東久留米駅 東口 → 上の原 東公園 → ゴール 東久留米駅 北口

黒目川コース
距離 約3.0km
スタート 東久留米駅 東口 → 小山台 遺跡公園 → ゴール 上落馬橋

[東久留米駅とスタート・ゴール間のアクセス]
・全東久留米駅西口 バス約5分 → 八幡町一丁目 徒歩約6分 → 上落馬橋
・東久留米駅 電車約2分 → 清瀬駅 徒歩すぐ → 清瀬駅南口
バス約4分 → 東久留米総合高校 徒歩約3分 → 上落馬橋

※東久留米駅西口には市営の一時利用駐輪場があります。

ウォーキングの効果

生活習慣病
予防
心肺機能
向上

ストレス
解消

など
※睡眠不足や体調不良の時は控えましょう。

※慢性疾患をお持ちの方は、始める前に主治医にご相談ください。

あと10分歩こう！

「歩く」ことは手軽に出来る運動です。国の指針では、1日の目標歩数は8,000歩（※1）ですが、20歳～64歳までの都民で1日8,000歩以上歩いている人は、男女ともに5割未満にとどまっています。

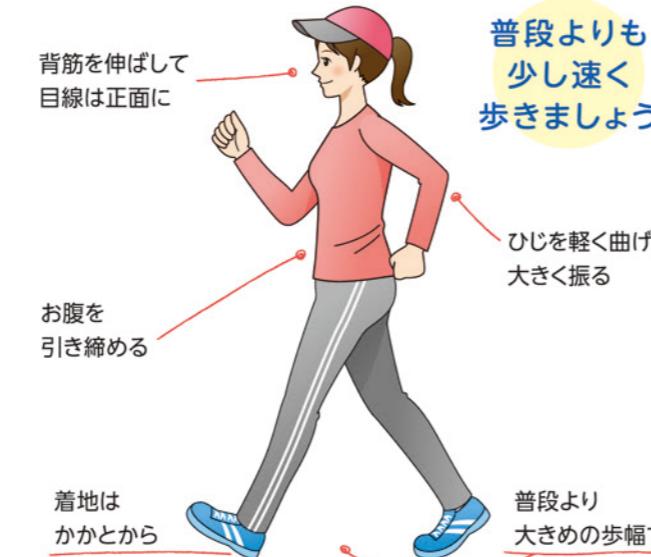
1日の歩数をプラス1,000歩、時間にして約10分多く歩くことで、運動不足を解消するだけでなく、生活習慣病の予防やストレスの解消にもつながります。

※1 厚生労働省「健康づくりのための身体活動指針（アクティブガイド）」では、18歳～64歳までの男女に対して、1日8,000歩に相当する身体活動を推奨しています。

発行：令和4年12月 制作：東久留米市健康づくり推進部会
東久留米市福祉保健部健康課 ☎ 042-477-0022

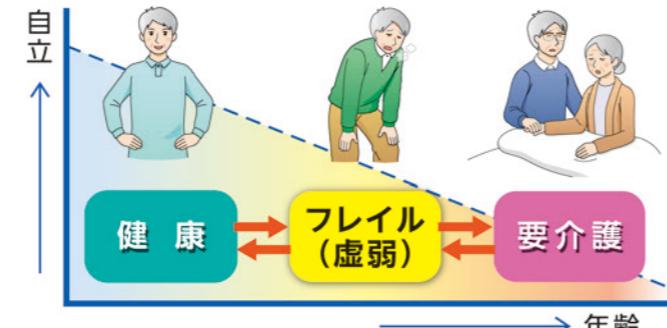
※「わくわく歩くるめマップ」は、厚生労働省「健康づくりのための身体活動基準2013」を参考に作成しました。

理想的なウォーキングフォーム

普段よりも
少し速く
歩きましょう

一生自分の足で歩こう！ずっと健康のための3要素～フレイルを予防しよう～

フレイルとは… 年齢とともに筋力や心身の活力が低下して、要介護状態に近づくことをフレイル（虚弱）と言います。



① バランスの良い食事

●主食・主菜・副菜を揃えて1日3食たべましょう。

運動はじめ

30分～60分前に食事をとつておくと筋肉づくりに効果的！

運動おわり

すみやかに「たんぱく質+糖質」を補給すると疲労回復、筋肉量アップに！

骨づくりも
大切！

1日1回はコップ1杯の牛乳かヨーグルトを意識的に摂ろう！

運動後におすすめ！お手軽食

いなり寿司2個+
牛乳多めに1杯
(250ml)



鮭おにぎり1個+
豆乳多めに1杯
(250ml)



ツナサンド2個+
100%ジュース
1杯



水分補給を忘れずに

汗をかくことで体温の上昇を防いでいます。汗となる体内の水分が不足すると、熱中症などを起こす危険があります。

水、スポーツドリンクなどで、水分補給をしましょう。

ただし、利尿作用があるカフェインを含む飲料（コーヒー、紅茶など）は、水分補給には向きません。

靴の履き方

- ① 靴の中で足の指が動かせる程度のゆとりをつくる
- ② かかとで軽く地面を叩き、かかとをきちんと収めたら、足首のひもを締める
- ③ 体重をつま先へと移動し、かかとを上げた体勢で、靴ひもでしっかりと固定する

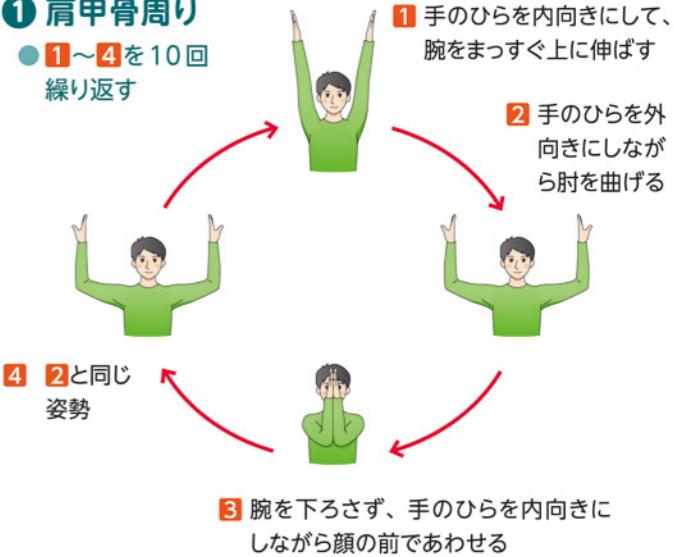


ストレッチをしよう

歩く前に！～ケガを防ぎ、代謝を上げ脂肪を燃やすストレッチ～

① 肩甲骨周り

- ①～④を10回
繰り返す



② 脚の前面・後面

- アキレス腱伸ばしから、膝をさらに深く曲げて3秒キープ
- 左右の脚それぞれ行う

① 脚をゆっくり
前に踏み出す② 太ももが水平に
なるくらい、腰を深く落とす

③ 足首

- 両足の外回し、内回しを行う

歩いた後に！～筋肉の疲れをとるストレッチ～

① アキレス腱伸ばし・伸脚

- ゆったり呼吸しながら、気持ちが良い程度に伸ばす



② 肩回し

- 顔の前で左右の腕が交差するように、10回まわす

わくわく歩くるめ
マップ

情報はコチラから



東久留米市のご当地体操 わくわくすこやか体操

「わくわくすこやか体操」は、東久留米市リハビリテーション協議会の理学療法士が作成し、市民の皆さんと一緒に組んでいる東久留米市のご当地体操です。自宅や外出などさまざまな機会で、無理なく、楽しく介護予防・フレイル予防に取り組めます。各地域包括支援センターでは、「わくわくすこやか体操」の自主グループ立ち上げサポートなどを行っています。

詳しい情報は
こちらから！

③ コミュニケーション

- 人や社会と繋がることで活気や気力が湧き、心も体も元気になります。

